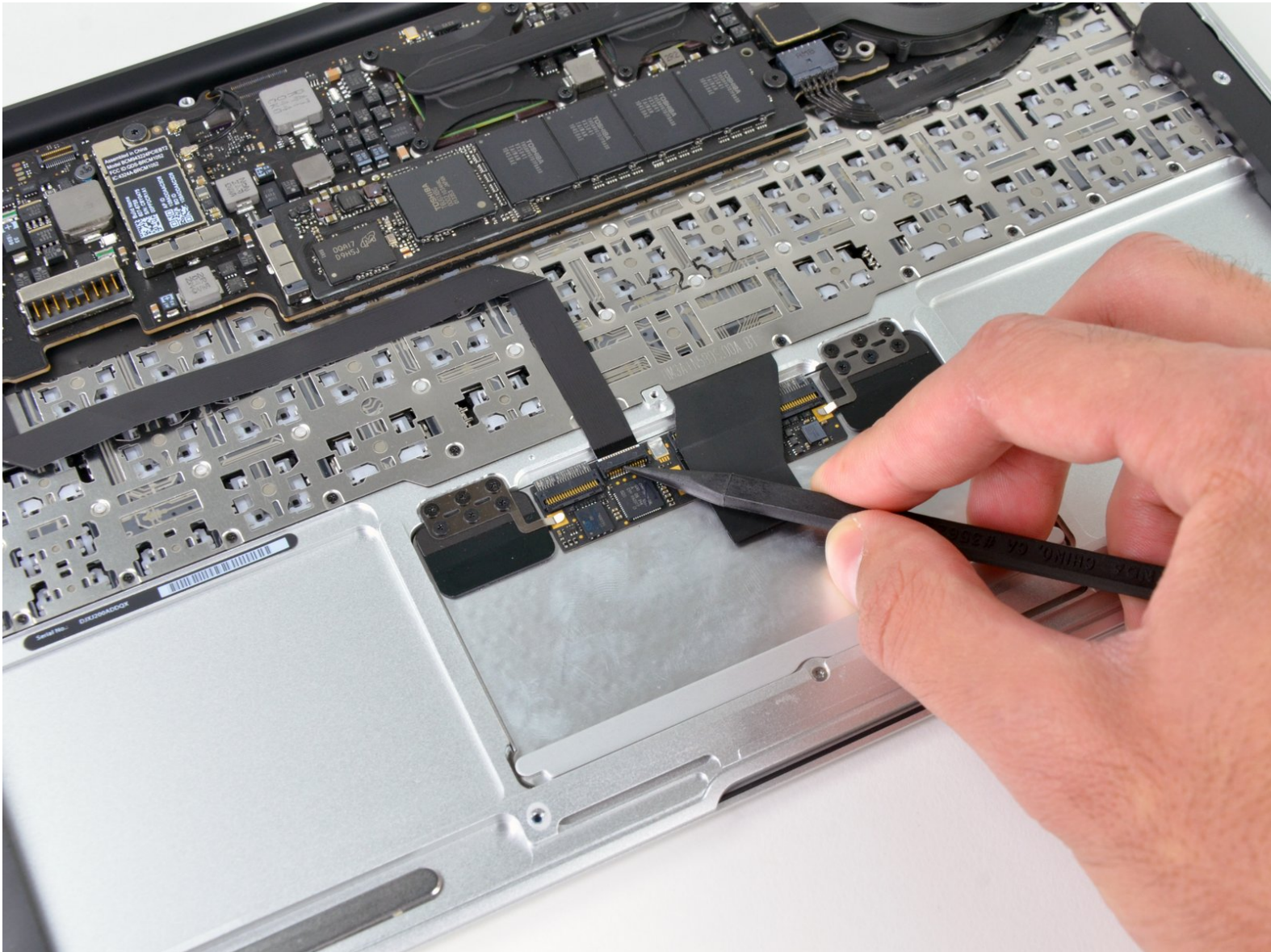




MacBook Air 11" Late 2010トラックパッドの交換

MacBook Air 11" Late 2010からトラックパッドを取り外します。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

MacBook Air 11" Late 2010からトラックパッドを取り外します。



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Air 11" (Late 2010) Trackpad (1)
- MacBook Air トラックパッド用ブラケットとネジ (1)
- MacBook Air 11" (Late 2010) Trackpad Cable (1)

手順 1 — 下部ケース



✦ 作業を始める前に、コンピュータを閉じて、柔らかい表面の上に置いてください。

- 次の10本のネジを取り外します。
 - 8mm 星形ペンタローブネジ 2本
 - 2.5mm 星形ペンタローブネジ 8本

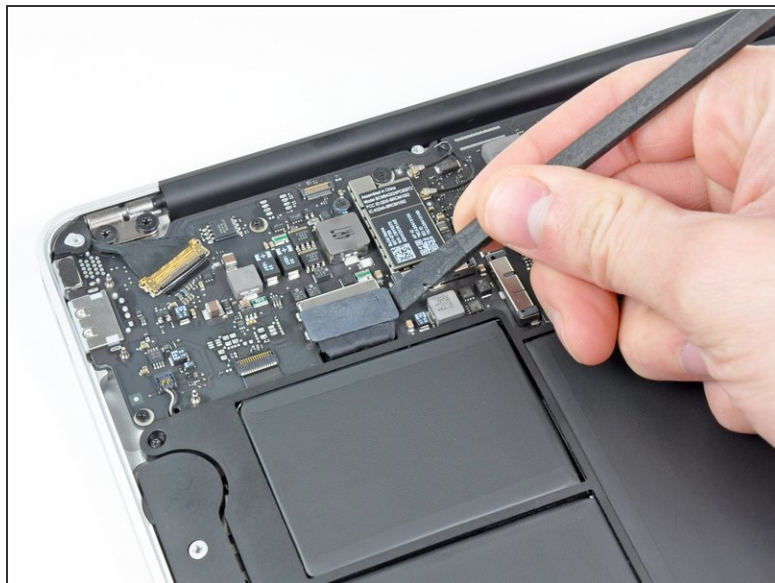
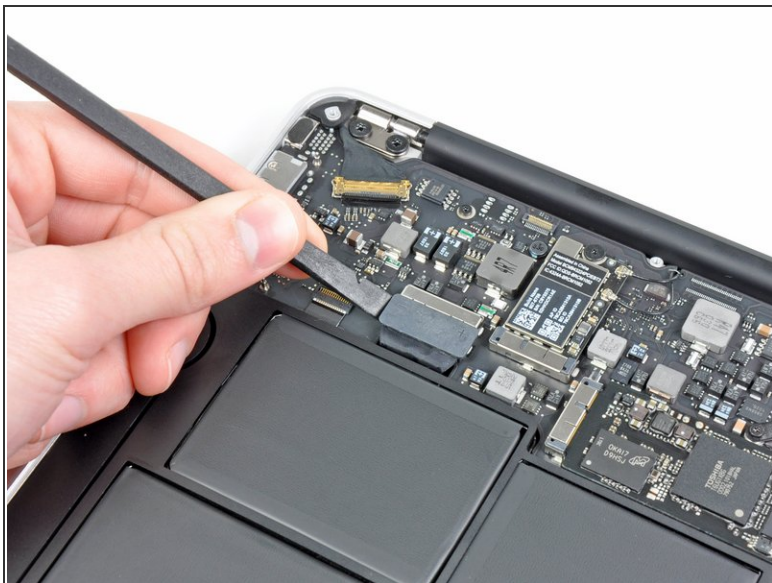
i 8本の星形ペンタローブネジを取り外すために必要な特殊ドライバーは、[こちら](#)です。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリー



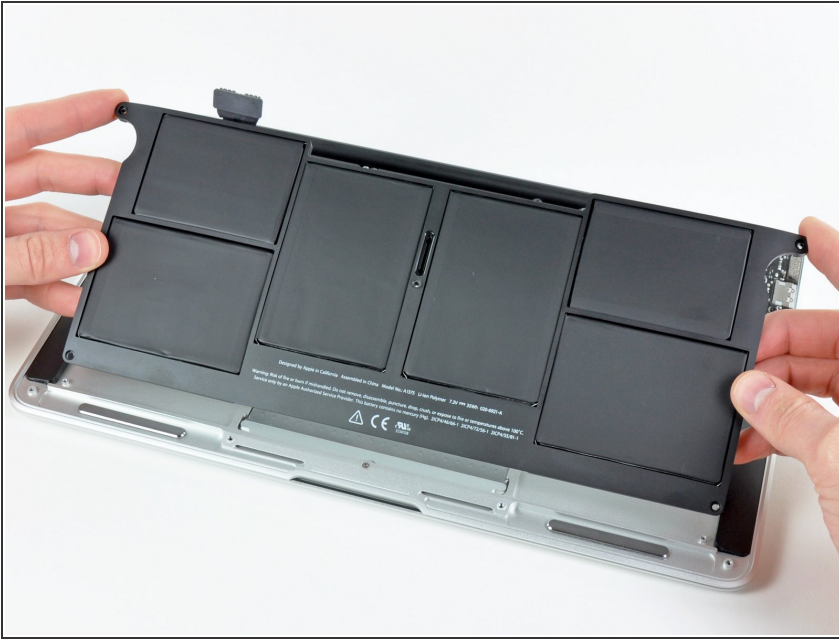
- ナイロンスパジャラーの平らな端を使用して、バッテリーコネクタの両側を上を持ち上げ、ロジックボード上のソケットから外します。
- ロジックボードからバッテリーケーブルを少し曲げ、コネクタが誤ってソケットに接触しないようにします。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している以下の5本のネジを外します。
- 5.2 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 2本
- 6 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 1本
- 2.6 mm T5トルクスねじ (六角星ねじ) 2本

手順 5



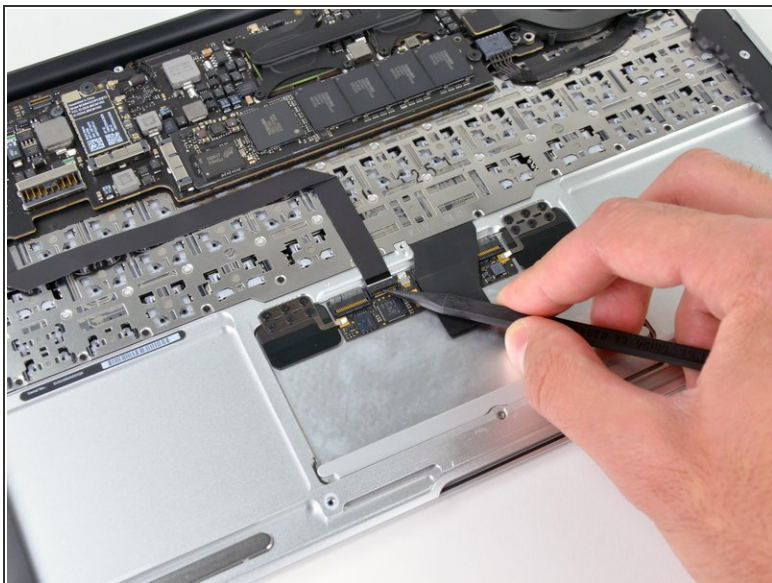
! バッテリーを取り外す時は、露出している6つのリチウムポリマー電池部分を、握ったり触ったりしないでください。

- バッテリーをロジックボードに近い上端から持ち上げ、上部ケースから取り外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — トラックパッド

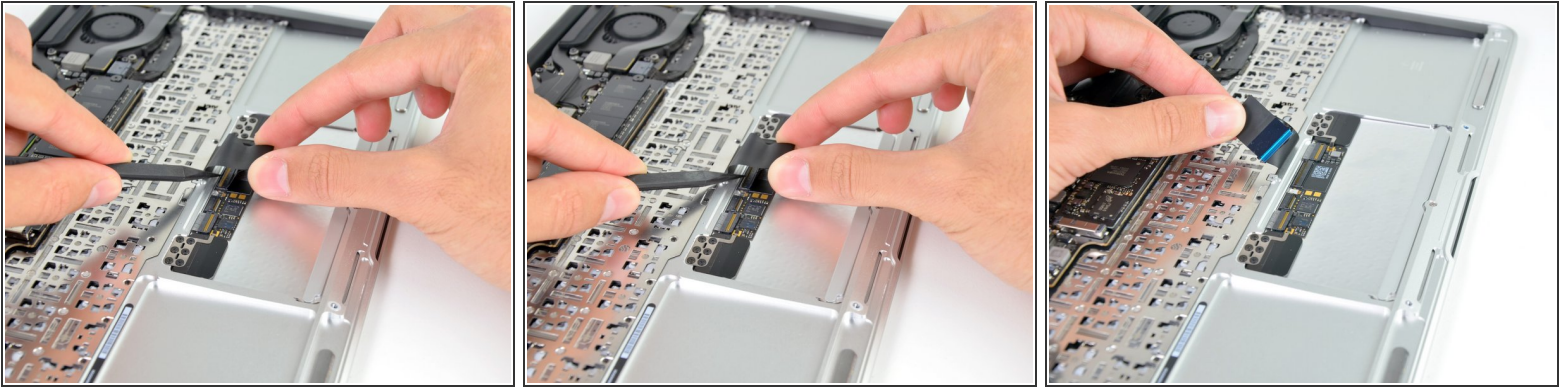


- スパジヤーの先端を使いトラックパッドデータケーブルZIFコネクターの保持フラップを持ち上げます。

⚠ コネクターは非常に壊れやすいのでコネクターではなくヒンジのフラップを持ち上げるように注意してください。

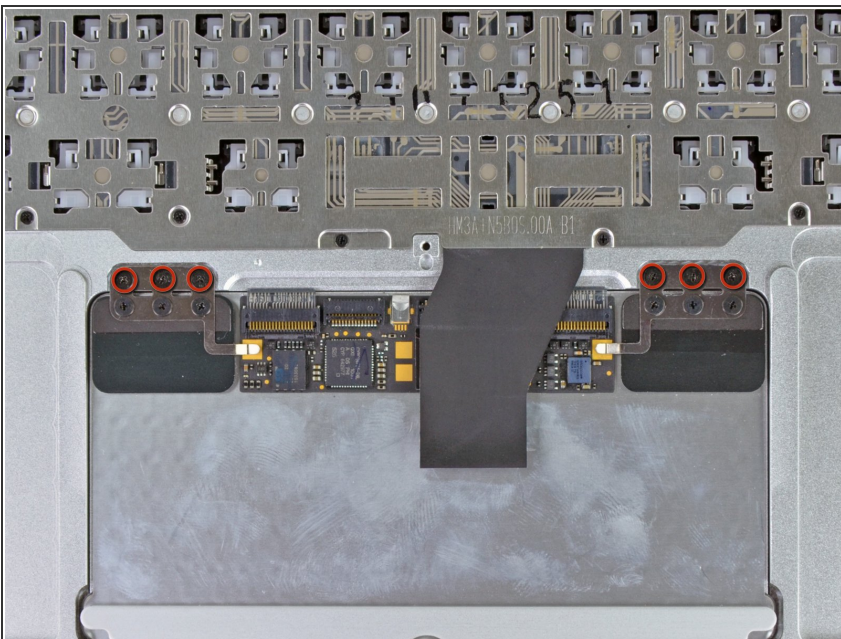
- トラックパッドのリボンケーブルをZIFコネクターから徐々に引き出します。

手順 7



- 下にあるZIFコネクタにアクセスするため、片方の手でキーボードのリボンケーブルを持ち上げトラックパッドから離れる方向に少し押します。
 - スパッジャー先端を使いキーボードリボンケーブルZIFコネクタの保持フラップを持ち上げます。
- ⚠ コネクタは非常に壊れやすいのでコネクタではなくヒンジのフラップを持ち上げるように注意してください。
- キーボードのリボンケーブルをZIFコネクタから徐々に引き出します。

手順 8



- トラックパッドアセンブリを固定している6つの1.5 mm #00プラスネジを取り外します。

手順 9



- MacBookを約10度開きます。
- アッパーケースを支えながら、トラックパッドの基盤に近い側を押し上げます。
- トラックパッドを取り外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。